

スキャンツールを活用した整備の高度化等推進事業

■背景

○次世代自動車等は高度な電子制御技術によって大幅に省エネルギー性能が向上。電子制御装置等の故障の検知・整備にはスキャンツールが必要不可欠。

○スキャンツールは高価であり、全ての自動車メーカーに対応していない等の課題により、市場の多くを占める中小の整備事業者には普及していない。

■革新的スキャンツールの市場投入

○産学官一体となって、汎用スキャンツールの標準仕様及び機器開発に必要な情報提供指針を策定。

○全メーカー対応型汎用スキャンツールが市場に投入。



スキャンツールを活用した整備の高度化等推進事業（H25-H27年度 1/3補助、限度額10万円）
平成27年度二次公募期間 平成27年10月1日（木）～10月30日（金）

電子制御による新技術が活用されている自動車の省エネルギー性能の維持に必要なツールの導入を支援。

汎用スキャンツールの導入

（ハード対策）

整備の高度化による省エネルギー性能の劣化防止



■省エネ効果の算出

補助を受けた事業者は、スキャンツールを活用した車両数、及び検知した故障コード等のデータを、一定期間収集し国交省へ報告。

国交省は提出された実績データを集計分析し、エネルギー削減効果を算出。

■補助対象事業者

以下の自動車整備事業者

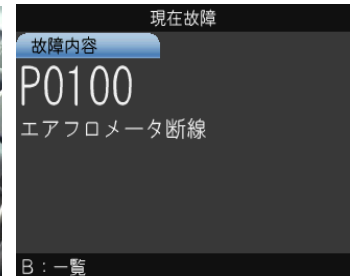
ア:道路運送車両法第78条に定める認証を受けた、自動車分解整備事業者

イ:道路運送車両法第94条に定める認定を受けた、優良自動車整備事業者

今年度の二次公募は、より多くのスキャンツールの活用を可能とする目的で、既に事業場にスキャンツールを保有している場合も補助対象とします。（1事業場あたり補助対象経費の1/3以内、補助金限度額10万円）

■スキャンツールについて

スキャンツールとは、車両とコネクタで接続し車両内の電子制御ユニットと通信を行い、解析及び整備するために使用するツールで、言わばクルマの電子制御状態を「見えるようにする機器」である。



B:一覧
ダイアグコード(故障コード)
センサの断線など、故障箇所や状態を表示するコード